

交通安全教室で学んだこと

4月10日（金）に交通安全教室がありました。あいにくの雨で実際に自転車に乗っての指導はできませんでしたが、駐在所の時田警部補さんのお話を聞いたり、DVDを見たりして学びました。



道路の渡り方の合言葉は、「**止まる。**」「**見る。**」「**待つ。**」です。道路を渡る時には必ず、一旦止まって、自動車が来ていないかを見て、安全に渡れるまで待つことを学びました。また、歩行者用の信号が、点滅していたら、新たに渡らないこと、渡っている途中では、急いで渡り切ることも学びました。

自転車では、「**ぶたはしゃべる**」の合言葉で自転車の点検の仕方のポイントを学びました。「**ぶ**」はブレーキの利き具合はよいか、「**た**」はタイヤの空気はどうか、「**は**」はハンドルは真直ぐか、「**しゃ**」は車体の高さは適当か（かかとが上がる程度の高さ）、チェーンはゆるんでないか、「**べる**」はベルが鳴るかなどです。できれば、頭を守るためにヘルメットをかぶることが望ましいこと学びました。

これから、これらのことを実行して、自分の命は自分で守っていきます。

くつそろえを頑張っています。

今年度の年間の生活目標は、「**あいさつ、なかよし、くつそろえ**」です。新たに、くつそろえが入り、最高学年として手本となるように靴をそろえるこ

4月14日(火)の昼休憩後の6年生の靴箱です。どの靴も①はできており、上と下の段は②もできています。



とを意識することにしました。生活朝会の後、靴箱に行き、そろえ方（①両方の靴をそろえる。さらに、②靴箱の手前にそろえる。）を確認しました。今のところ、①の段階はほとんどできています。